

項目	内容
名称	キハダ、シコロ [英]Phellodendron、Amur Cork Tree [学名]Phellodendron amurense Rupr.
概要	<p>キハダは、中国、韓国、日本などの山地に自生するミカン科の落葉高木である。日本薬局方では、周皮を除いた樹皮が生薬の黄柏（オウバク）の原料とされ、止瀉薬および健胃薬として漢方処方調剤に用いられている。</p>
法規・制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 食薬区分 <ul style="list-style-type: none"> ・オウバク（キハダ）樹皮：「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」に該当する。 ・オウバク（キハダ）葉、実：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 ■ 日本薬局方 <ul style="list-style-type: none"> ・オウバクが収載されている。 ■ 食品添加物 <ul style="list-style-type: none"> ・既存添加物 キハダ抽出物（キハダ）：苦味料等

	<ul style="list-style-type: none"> ・天然香料基原物質リスト キハダが収載されている。 	
成分の特性・品質		
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・アルカロイド類 (ベルベリン、パルマチン、フェロデンドリン) (22) (29) (33)、リモノイド類 (オーバクノン、リモニン) (29) (PMID:1403667)、セスキテルペンラクトン (33)、β-シトステロール (29) (33) などを含む。 	
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・葉に含まれるフェノデロール類およびグルタル酸誘導体をNMRにて分析した報告がある (PMID:16946541)。 ・種子および樹皮中のリモノイド類をHPLCにて分析した報告がある (PMID:1403667)。 	
有効性		
ヒトでの評価	循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)
(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
(34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一
(35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館
(80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ
(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
(101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.
[\(PMID:16946541\) Chem Pharm Bull \(Tokyo\). 2006 Sep;54\(9\):1308-11.](#)
[\(PMID:1403667\) 薬学雑誌. 1992 May;112\(5\):343-7.](#)
[\(PMID:16133554\) Eur J Clin Pharmacol. 2005 Sep;61\(8\):567-72.](#)
[\(PMID:8513024\) Biol Neonate. 1993 63\(4\):201-8.](#)
[\(110\) 天然香料基原物質リスト 公益財団法人 日本食品化学研究振興財団](#)
(102) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店
(103) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規
(104) 学名でひく食薬区分リスト 薬事日報社 佐竹元吉 監修